

(新) 学校評価の4点セット 様式例

重点目標	達成指標		重点的取組	取組指標
基礎・基本の定着	授業の内容がよくわかると肯定的に回答する児童の割合を100%	学校	生徒指導の三機能を意識した授業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・授業者は、全ての単元において生徒指導の三機能を生かす場面をそれぞれ1つ以上は設定する。 ・全教員が学期に3回以上の互見授業を実施する。また、参観者は学期に3回以上、生徒指導の三機能を意識した授業観察シートの視点に基づいた授業観察を実施する。 ・年間5回の提案授業を設定し、生徒指導の三機能の視点を意識した授業づくりが進んでいるか分析し、全員で改善方を協議する。
			朝の補充学習の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・週2回（各10分）のドリルタイムを実施する。
	単元まとめテスト60点未満の割合を半減	家庭	家庭学習の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、家庭学習（宿題）チェックシートに記入する。
		地域	学習サポーターやボランティア活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・学期3回以上の授業の学習サポーターとして参加する。 ・図書館ボランティアとして隔週月曜日に読み聞かせを実施する。
互いを思いやり協働できる力の育成	きちんとあいさつができる児童90%以上	学校	あいさつ運動の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月あいさつ運動週間を設定し、あいさつ運動を実施する。あいさつ運動週間中は毎日5人以上の教職員が参加する。
		家庭	親自らが進んであいさつを実施	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝、親自らが進んであいさつを実施する。 ・PTAの専門部であいさつ運動を学期に1回以上実施する。
		地域	見守り隊によるあいさつ運動	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校の見守りの時に子どもたちに「おはよう」「おかえり」などの声かけを実施する。
体を動かすことが好きな子どもの育成	「体を動かすことが好き」と回答した児童100%	学校	運動の日常化	<ul style="list-style-type: none"> ・1日に1回は外遊びの時間を設定する。 ・毎月、長なわを跳ぶ目標回数を定めて挑戦させる。 ・給食後に、歯みがき指導を徹底する。
			健康増進の取組	
	毎日歯みがきをしている児童100%	家庭	基本的な生活習慣づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、家族で決めた就寝・起床時間を厳守させる。 ・毎日、朝食・夕食後に歯みがきの実施を確認する。
		地域	学校の体育的行事等への積極的な参加	<ul style="list-style-type: none"> ・運動会、持久走大会、なわとび大会等の学校の体育的行事に積極的に参加する。 ・夏休みのラジオ体操に週1回参加し、児童と共に体づくりを実施する。